

消防上下水道関係

(下水道局)

事業名	事業費	説明
河川整備	9億2,385万円 財源内訳 〔 国庫補助金 900万円 〕 〔 県補助金 900万円 〕 〔 市債 9億470万円 〕 〔 一般財源 115万円 〕	都市基盤河川改修 2,875万円 御幸川 普通河川改良 8億9,510万円 雨水排水施設の整備 4億9,500万円 国・県が整備する砂防えん堤から流れ出る雨水を安全に排水するための施設を整備する。 30年7月豪雨対応分 工事、用地取得等 東区 6か所 2億5,400万円 南区 1か所 2,000万円 安佐北区 4か所 7,560万円 安芸区 6か所 8,040万円 3年8月大雨対応分 工事、実施設計等 西区 1か所 800万円 安佐南区 1か所 900万円 佐伯区 1か所 4,800万円 一般整備 4億10万円
土砂災害防止対策	74万8千円 財源内訳 〔 一般財源 74万8千円 〕	土砂災害ハザードマップの更新 県による土砂災害警戒区域等の見直しに伴い、土砂災害ハザードマップを更新する。

事業名	事業費	説明
急傾斜地崩壊防止対策	9億8,233万3千円 財源内訳 〔 国庫補助金 466万6千円 〕 県補助金 3億8,750万円 市債 5億8,550万円 一般財源 466万7千円 〕	市施行事業 8億7,300万円 安佐南区緑井八丁目など27か所 県施行事業負担金 1億円 西区己斐西町など27か所 住宅の防災・減災推進事業 933万3千円 住宅の基礎となる一定の要件を満たした擁壁の所有者等に対し、崖地の防災・減災に必要な経費を補助する。 (主な補助内容) ①戸建て住宅の基礎となる擁壁の耐震性を向上させる工事 補助率 23% 限度額 230万円 ②被災した崖の復旧工事 補助率 1 / 2 限度額 100万円

事業名	事業費	説明	明
公共下水道整備	144億9,150万5千円	下水道未整備地区の解消	3億6,480万円
	財源内訳 〔 国庫補助金 50億8,250万円 〕 企業債 82億670万円 負担金 1,724万3千円 一般会計出資金 11億8,506万2千円	管きょ布設 延長1,770m 温品、二葉の里、八木・緑井、 祇園、沼田、狩留家、亀山、 小河原、可部、矢野、中野、 五日市、石内地区 下水道による浸水対策 13億4,078万8千円 管きょ布設 11億4,088万8千円 延長1,420m 祇園、中野地区など16地区 ポンプ場、水資源再生センターの施設耐水化 1億9,990万円 丹那ポンプ場など11か所 下水道施設の改築 127億8,591万7千円 管きょ改築 51億2,616万8千円 延長20,540m 千田地区など33地区 ポンプ場、水資源再生センターの施設改築 76億5,974万9千円 西部水資源再生センターなど 30か所	
年度	当初予算額	伸び率	
28	144億2,987万円 (6億3,394万7千円)	2.9%	
29	139億9,635万9千円 (3億7,773万8千円)	△ 3.0	
30	141億6,457万7千円 (4億8,690万3千円)	1.2	
元	152億2,539万3千円 (4億5,768万4千円)	7.5	
2	149億4,710万5千円 (4億1,438万5千円)	△ 1.8	
3	137億2,658万円 (3億5,382万4千円)	△ 8.2	
4	141億 773万8千円 (5億 300万7千円)	2.8	
5	145億7,317万1千円 (2億7,627万1千円)	3.3	
6	144億9,990万9千円 (5億3,284万8千円)	△ 0.5	
7	144億9,150万5千円 (5億3,504万2千円)	△ 0.1	

(注)26年8月豪雨災害に係る復興事業を含む。  
 下段( )書きは特定環境保全公共下水道の  
 事業費を参考として表示している。

事業名	事業費	説明
市街化区域外污水处理施設整備	7億6,752万4千円 財源内訳 [ 国庫補助金 7,140万円 企業債 5億6,330万円 負担金 4,296万円 一般会計出資金 8,986万4千円 ]	特定環境保全公共下水道整備 5億3,504万2千円 管きょ布設 4億8,540万円 延長3,300m 沼田、可部、安佐、瀬野、畑賀、石内、湯来地区 水資源再生センターの施設耐水化 4,964万2千円 和田水資源再生センター 農業集落排水施設整備 9,081万1千円 管きょ布設 1,450万円 延長70m 白木地区 処理施設改築 7,631万1千円 太田部農業集落排水処理施設 市営浄化槽整備 1億4,167万1千円 浄化槽設置 1億3,160万円 5人槽 18か所、7人槽 2か所、 共同浄化槽 1か所 浄化槽改築 1,007万1千円 市内一円

事業名	事業費	説明
流域下水道整備	2億182万3千円 財源内訳 [ 企業債 1億8,670万円 負担金 114万1千円 一般会計出資金 1,398万2千円 ]	県施行太田川流域下水道（瀬野川処理区）整備事業負担金 東部浄化センター汚泥濃縮設備更新工事ほか

## (消 防 局)

事 業 名	事 業 費	説 明																					
消防団サポーター制度の推進	888万5千円 財源内訳 [ 国庫委託金 56万5千円 ] [ 一般財源 832万円 ]	将来の消防団員の確保を図るため、大規模災害時の消防団員の後方支援などの活動を通じて若い世代に消防団への理解を深めてもらう。																					
消防車両等の整備	37億2,497万円 財源内訳 [ 負担金 3,856万5千円 ] [ 市債 36億1,990万円 ] [ 一般財源 6,650万5千円 ]	<table border="0"> <tr> <td>高規格救急自動車</td> <td>5台</td> <td>1億5,170万円</td> </tr> <tr> <td>救助工作車</td> <td>2台</td> <td>3億3,520万円</td> </tr> <tr> <td>化学消防ポンプ自動車</td> <td>1台</td> <td>7,850万円</td> </tr> <tr> <td>中型消防ポンプ自動車等</td> <td></td> <td>1億851万7千円</td> </tr> <tr> <td>消防ヘリコプター</td> <td>1機</td> <td>30億5,105万3千円</td> </tr> <tr> <td>機体製造</td> <td></td> <td>29億8,650万円</td> </tr> <tr> <td>機体保険等</td> <td></td> <td>6,455万3千円</td> </tr> </table>	高規格救急自動車	5台	1億5,170万円	救助工作車	2台	3億3,520万円	化学消防ポンプ自動車	1台	7,850万円	中型消防ポンプ自動車等		1億851万7千円	消防ヘリコプター	1機	30億5,105万3千円	機体製造		29億8,650万円	機体保険等		6,455万3千円
高規格救急自動車	5台	1億5,170万円																					
救助工作車	2台	3億3,520万円																					
化学消防ポンプ自動車	1台	7,850万円																					
中型消防ポンプ自動車等		1億851万7千円																					
消防ヘリコプター	1機	30億5,105万3千円																					
機体製造		29億8,650万円																					
機体保険等		6,455万3千円																					

事業名	事業費	説明						
消防庁舎の整備	1億1,520万3千円 財源内訳 〔負担金 159万4千円〕 市債 1億1,180万円 一般財源 180万9千円	安芸消防署の建替え 1億660万3千円 (スケジュール) 5・6年度 基本設計、実施設計等 7年度 実施設計 8～10年度 建設工事等 消防団車庫の耐震性の向上 860万円 中消防団広瀬本川分団車庫 耐震補強工事 (債務負担行為の設定) <table border="1" data-bbox="874 1021 1477 1133"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期間</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広瀬本川分団車庫耐震補強</td> <td>8年度</td> <td>1,760万円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	期間	限度額	広瀬本川分団車庫耐震補強	8年度	1,760万円
事業名	期間	限度額						
広瀬本川分団車庫耐震補強	8年度	1,760万円						
消防通信指令管制システム及び消防救急デジタル無線の更新整備		11年度末に保守期限を迎える消防通信指令管制システム及び消防救急デジタル無線を更新整備する。 (スケジュール) 7年度 基本・実施設計 8年度 基本・実施設計 9年度 基本・実施設計等、機器製作・設置 10・11年度 機器製作・設置 12年度 運用・保守開始 (債務負担行為の設定) <table border="1" data-bbox="874 1933 1477 2130"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期間</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消防通信指令管制システム及び消防救急デジタル無線の更新整備(基本・実施設計等)</td> <td>8・9年度</td> <td>1億5,500万円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	期間	限度額	消防通信指令管制システム及び消防救急デジタル無線の更新整備(基本・実施設計等)	8・9年度	1億5,500万円
事業名	期間	限度額						
消防通信指令管制システム及び消防救急デジタル無線の更新整備(基本・実施設計等)	8・9年度	1億5,500万円						

(水道局)

事業名	事業費	説明
配水施設整備事業	73億8,128万1千円 財源内訳 ( 国庫補助金 ) 3,450万円 企業債 57億4,450万円 自己財源 ( 16億228万1千円 )	管路の更新 37億7,634万5千円 配水池及びポンプ所の更新・改良 その他 36億493万6千円
浄水施設整備事業	12億5,192万6千円 財源内訳 ( 企業債 ) 4億8,010万円 自己財源 ( 7億7,182万6千円 )	取水場及び浄水場諸施設の更新・改良 その他 牛田、緑井、高陽